

会 報

VOL 4



6/25(日) 横浜米軍通信隊基地大会

JAPAN FRISBEE DOG ASSOCIATION
日本フリスビードッグ協会



〔日本人として初のアメリカでのチャレンジ〕

コースプロデューサー

山本 富子

フリスビードッグの歴史は、皆さんもご存じの通りアメリカのドジャーススタジアムでのアレックススタインと愛犬アシュレーウィペットのパフォーマンスから始まったもので、これをドッグスポーツ化した功績はアレックスを初めとするオーヴランダー、エルディンマックインタイル、そして当クラブの会長でもあるピーターブルーム、更にその他多くのスタッフにより現在の様にシステム化され世界の人々に愛されるスポーツとなったのです。

さて、現在のアメリカでのフリスビードッグの大会ですが、大きく2つに分けられており1つはどの地区に住んで居てもエントリー出来るオープン大会と、アメリカを7つに分けてそのエリアに住んで居る人しかエントリー出来ず年にたった1度しか開かれないリージョナル大会に別れて居ます。私は今回ラッキーなことに両方にエントリーすることが出来ました。

初めのオープン大会はカリフォルニアで開催されルールはオープン大会、リージョナル大会 共、ディスタンスとフリーフライトという内容で（オープンの場合、地区によって多少変わる）両方の合計点で順位が決まるものでした。カリフォルニアの大会で私は初めて本場アメリカの大会に出場するという緊張感でとにかくベストを尽くす事だけを考えることにしました。

さあ、まずはディスタンス競技です。1回目のスローは私の緊張からのミスで始まりましたが2回目からは落ち着いてスロー出来たため思う通りに行きました。次にフリーフライト競技です。これはまだ日本には入っていない競技ですが私にとってはむしろ風がネックです。少し強く風が吹き出し、しかも一定の方向に吹いているのではなく、渦を巻くように吹き出して何本かトスのミスがありましたが、気を取り直して丁寧にトスをする事だけを考え後半を終えました。この時私のゼッケンが2番だったのでフリーフライトを終えてからやっと初めて周りに意識をもつ余裕が出来、色々な人達のパフォーマンスが目にとびこんできました。そこでビックリすることに、車いすに乗っている足の不自由な人や、元ファイナリスト

（ファイナリストとは、年にたった1度のチャンスしかないリージョナル大会で勝ち進み年1度のファイナルに出場するペアの事）など様々なレベルのプレイヤー達が個々の目的をも

ってエントリーしていたのです。ただ、1つ言えることは、皆が皆大会を楽しんでいる、といった風で、とても満足して帰って行くのです、そしてプレイヤー同士知らない人でも友達になってしまうので自然とフリスビードッグの輪が広がって行くことにアメリカ的国民性を感じました。

いよいよ スコア発表です。 当たり前ですが全て英語でアナウンスされるため、「T O M I K O ・ Y A M A M O T O & D I A N」と呼ばれて何だか分からず前に出て行き「コングラッチュレーション」と言われます。私は合計3回呼ばれてその都度賞品を受け取り「T h a n k y o u」と言って戻ったのです。幸い今回の渡米はフジTV、ムツゴロウスタッフが撮影で来ていたので、終わった後で彼らに「私は何位だったの?」と聞いて初めて自分がチャンピオンになった事を知ったのです。 信じられない思いと、カリフォルニアでホームステイさせてもらい、フリスビードッグの指導までしてくれたエルディン・マックインタイルへの感謝で胸がいっぱいになりました。

喜びもつかの間で私は翌朝ピーターと合流する為にアトランタへ向かいました、ピーター宅ではシカゴで開催されるリージョナル大会の練習とパーティーであっという間に日にちが過ぎ、6月7日にシカゴへピーターと向かいました。

大会の前日、ピーター、エルディン、私とで何本かアメリカのTV局での撮影が有り、私は初めてアメリカのTVで生中継されました。撮影終了後、ピーターから「とてもメジャーな番組でとても多くの人が見ているヨ」と聞かされてビックリした程でした。リージョナル当日、何人かの人に話しかけられて「昨日、TVで見たよ」と言われ、又々 びっくりです

さて、リージョナル大会のルールですが初め全員がフリーフライトをします。その点数で上位10人が勝ちのこり、私はその時点で8番目で残りました、その後 その10人だけがディスタンス（最低ラインが日本のミニディスタンスの最高ライン、日本の倍の距離）をやり、またその後にもう一度フリーフライトをします。10人勝ち残った中で女性は私1人という事だけでもHAPPYなのに私は総合6位という高得点を上げる事が出来ました。私は

約3年程前に渡米して初めて本場のフリスビードッグをボルチモア（ワシントン）で見た時に「何て楽しいスポーツだろう」と思い、本格的に始めた訳ですが あの3年前のあの時点にこの様なスゴイ事になるなんて夢にも思っていませんでした。これもあのボルチモアから付き合いが始まったピーター夫妻、エルディン夫妻そしてジェフ夫妻の協力があったからこそその結果だと思い、彼らに心から感謝しています。特にリージョナルはその地区に住んでいなければエントリー出来ない特別な大会ですが彼らの特別な招待が有ったからこそエント

リー出来た事なのです。

この2つの経験を生かしてこれからのフリスビードッグ協会の道しるべにして行きたいと思っています。そしてあの心地よい緊張感をもう1度感じたいと願っています。



よみうりランド大会報告

ゴールデンウィーク初日の4月29日東京稲城市のよみうりランドにて公式第2戦が開催されました。募集定員の50チームを越える申し込みがあり、協会としても最大限に努力して62チームのエントリーを受理して大会は行われました。残念ながら申し込みの段階でエントリー出来なかったチームの皆さんには次回のエントリーをお待ちしております。

さて、大会のほうですが、協賛にマスターフーズリミテッド（ペディグリーチャム）が付き参加者への記念品並びに大会賞品、コート外囲のフェンスの提供など行われ、今までの大会と一味違った大会色となりました。

又、今大会でも前大会よりかなりのレベルアップが見られ、我々協会のスタッフもうれしい限りです。

当日は午前中に1ラウンド午後に1ラウンドの2ラウンド制にて、公式戦が行われ、上位5チームが決勝戦へと進みました。参加者の顔触れも公式第1戦に参加した人達が多く見られ、シリーズを通して楽しんで見たいと言う方が多くいらっしゃるのを実感致しました。

得点の方では第1戦では1桁の方が半分以上だったのに対し、今回はかなり少なくなって来ていました、これも日ごろ皆さんが一生懸命にトレーニングしているのだなーと思わせる結果だと思います。（㊤得点だけに捕らわれずにフリスビードッグを楽しみましょう）フリスビードッグの競技会としては、昨年の大会を合わせると今回が3回目となり、参加者の方々も顔見知りが増え、お互いの情報交換を行ったり、テクニックを見せ合ったりと、楽しく一日を過ごしている様子も見られるようになり、私達協会スタッフも大変うれしく思っています。さて、結果のほうですが、後ろのページに大会結果が発表されていますのでご覧ください。

尚、今大会では特別賞として、高齢犬賞に静岡の宮下芳朗さんとチャンプ、奨励賞に東京の後藤円さん（11歳）とメロディー、同じく奨励賞に東京の関口操子さんとジュリアスが選ばれました。おめでとうございます。

前記の3ペアは今大会を大変エンジョイし、のびのびとプレーを楽しんでいたのが今でも印象に残っています。愛犬との楽しい一日をこれからも大切にしてください。

・ 9 5 公式第2戦 《出場順》

No	名 前	犬 名	犬 種	住 所	1 R	2 R	小 計	決 勝	合 計	順 位
1	宮下 純子	シーザー	シェパード	静岡県	10P	4P			14P	
2	小原 裕子	ムーニー	ゴールデンレトリバー	神奈川県	0P	4P			4P	
3	二見 敏明	飛鳥	ラブラドルレトリバー	神奈川県	0P	3P			3P	
4	鈴木 淳子	伽羅	シェパード	茨城県	24P	30P			54P	
5	神馬 和夫	ヤマトマクイン	オーストラリアンシェパード	東京都	12P	8P			20P	
6	権藤 泰広	タイオー	ゴールデンレトリバー	東京都	16P	24P			40P	
7	能代谷正次	リッキー	シェパード	東京都	22P	24P			46P	
8	大村 朱音	マックス	ボーダーコリー	東京都	7P	15P			22P	
9	一重 慎治	マック	ラブラドルレトリバー	東京都	14P	15P			29P	
10	早川 利幸	ガム	シェパード	千葉県	19P	21P			40P	
11	白井 信	フェンディー	ゴールデンレトリバー	東京都	12P	0P			12P	
12	関口 操子	ジュリアス	コーギー	東京都	4P	10P			14P	
13	坂井 等	ラブ	ラブラドルレトリバー	新潟県	3P	5P			8P	
14	宮下 芳朗	チャンプ	シェパード	静岡県	12P	10P			22P	
15	小峰 明美	レオ	ゴールデンレトリバー	埼玉県	0P	2P			2P	
16	根井 雅美	マゲ	ラブラドルレトリバー	埼玉県	2P	14P			16P	
17	細見 郁夫	ディノ	ラブラドルレトリバー	静岡県	11P	10P			21P	
18	山本 富子	ダイアン	シェパード	群馬県	6P	18P			24P	
19	飯塚 豊	潤子	ラブラドルレトリバー	栃木県	11P	27P			38P	
20	佐藤 秀毅	リッテ	ゴールデンレトリバー	千葉県	27P	24P			51P	

No	名 前	犬 名	犬 種	住 所	1 R	2 R	小 計	決 勝	合 計	順 位
21	大口 岳彦	リュシテン	ラブラドルレトリバー	東京都	4P	8P			12P	
22	山口 京子	アンジェラ	シェパード	千葉県	4P	15P			19P	
23	中園 浩樹	我王	ラブラドルレトリバー	東京都	11P	12P			23P	
24	東 治彦	ジョゼ	スタンダードプードル	東京都	23P	14P			37P	
25	杉本 一也	キャンディ	シェパード	栃木県	12P	7P			19P	
26	関口 行広	ヴェルディ	ラブラドルレトリバー	埼玉県	10P	0P			10P	
27	大木 英明	クッキー	ゴールデンレトリバー	千葉県	6P	9P			15P	
28	大石 邦晶	ルーシー	ラブラドルレトリバー	東京都	12P	18P			30P	
29	尾澤 進二	ウォン	ボーダーコリー	東京都	17P	6P			23P	
30	坂井 靖彦	ジュン	ポインター	東京都	11P	23P			34P	
31	形山 司	ノリ	ラブラドルレトリバー	千葉県	24P	12P			36P	
32	知久 智行	ナナ	シェパード	栃木県	22P	28P			50P	
33	田村 葉子	ポチ	ラブラドルレトリバー	千葉県	17P	28P			45P	
34	日野 俊	ラン	シェパード	千葉県	18P	29P			47P	
35	中川 直子	カレン	ラブラドルレトリバー	茨城県	17P	18P			35P	
36	川野 英治	さくら	ゴールデンレトリバー	東京都	16P	12P			28P	
37	岩上 生芳	ラン	ラブラドルレトリバー	栃木県	16P	12P			28P	
38	室谷 美恵	チェリー	シェルトイー	東京都	6P	14P			20P	
39	関 幸夫	モモコ	ラブラドルレトリバー	栃木県	8P	16P			24P	
40	江頭 幸司	ローラ	シェパード	東京都	33P	23P			56P	
41	平井 義人	アンジュ	ボーダーコリー	埼玉県	0P	0P			0P	
42	笠原さおり	アレックス	ラブラドルレトリバー	東京都	6P	11P			17P	
43	権田 直文	アレン	ゴールデンレトリバー	神奈川県	14P	15P			29P	

4/29のよみうりランドでの公式第2戦では、大変お世話になりました。当日、心配していたお天気も、大会中は雨も降らず良かったですね。

近場から、遠方から大会に参加され、応援にみえた大勢の方々、ワンちゃん達を単なるペットという扱いでなく、わが子であったり兄弟姉妹、また親友のように仲が良く愛し合っているのだと感じ、ほほえましく思いました。

私の息子（私は独身ですが）ジュリアスは、生まれて初めてたくさんのワンちゃん達を前に、大会が始まる前から興奮してほえて、張り切っていたので、「これは、フリスビーどころではないかな！？まゝ参加することに意義がありジュリアスの参加はあくまでも、ご愛きょうだから」と、出番を待ちました。

さあ、本番という時、それまでリードにつながれていたジュリアスは、とても生き生きと走り、跳び、これまで練習してきた成果を充分に発揮することができました。大会前、落ち着きのなかったジュリアスが、本番であれ程集中できたことに驚き、感心しました。

1R、2Rと自分の出番が終わってから、私の緊張の糸もようやくぐれ、他の皆さんの競技を見ていました。観覧している人々がうなるような美しく格好よく跳ぶワンちゃん、スローイングが上手な方々はもちろんのこと、可愛らしくキヤッチしたり、フィールドの外に走り去ったり、フリスビーをくわえたまま、おどけたような仕草をするワンちゃん達を見させていただき、とても楽しかったです。

合計14ポイントも獲得でき満足しているおまけに、思いもかけず特別賞（かわいかったで賞）をいただき、2日経った今でも「珍しく小型犬で、・・・コーギーのジュリアス号・・・」と呼ばれたときの興奮の余韻に浸っている有り様です。

ワンちゃんのお散歩仲間の方々が、応援にかけつけて下さったことや、雨の日にも合羽を着て練習した甲斐がありました。これからは賞品に載いたフリスビーを持ってお散歩へかけます。そして、ひと対ひと、ひと対ワンちゃんです。フリスビーの楽しさを広めていこうと思います。

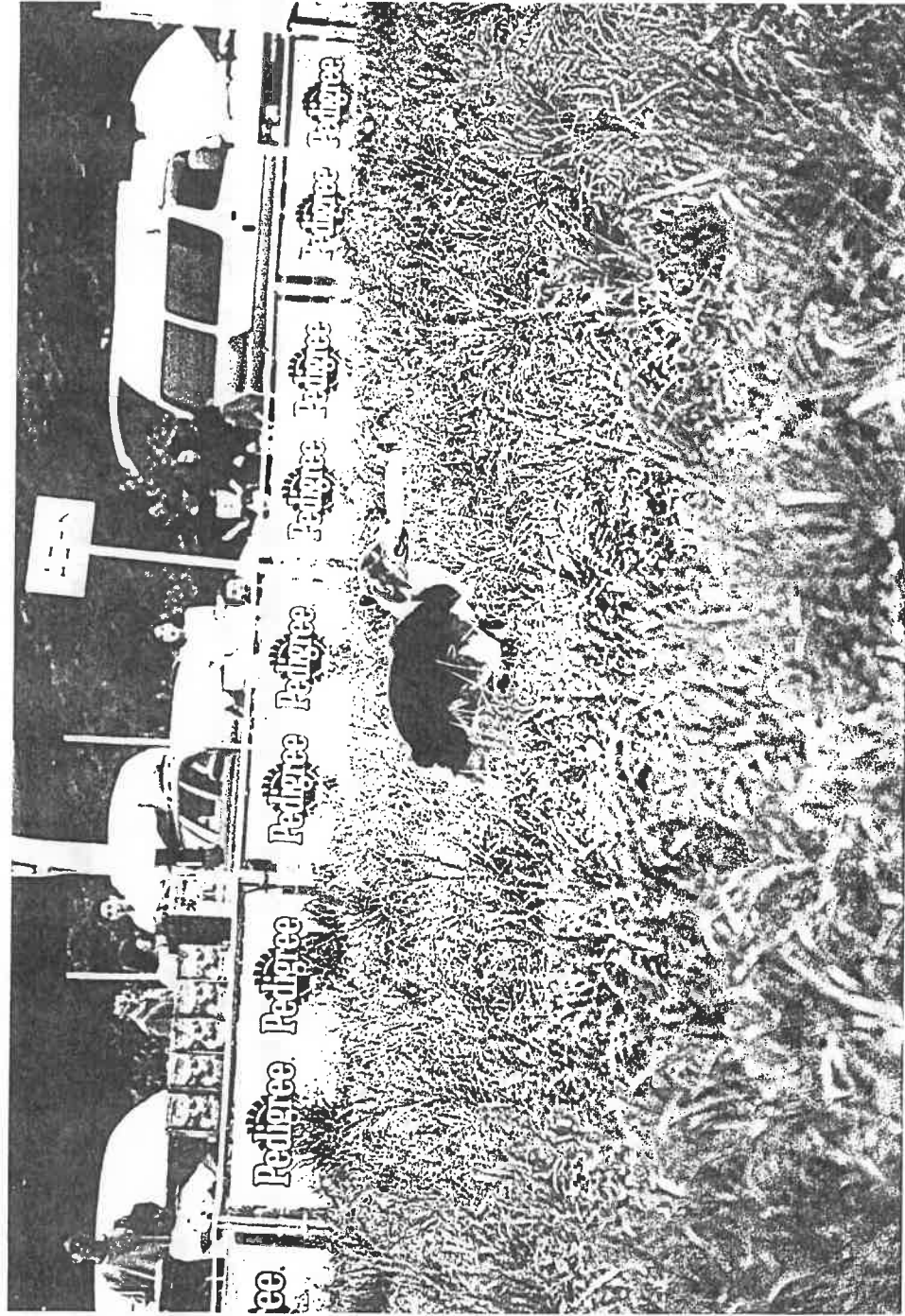
大会後、家に着いてからジュリアスは、お気に入りのゴマちゃんのぬいぐるみを、オッパイを飲むみたいにチュッチュッと吸いついて、目をトロンとさせていました。それを見て改めて、ジュリアスを心から愛しいと思いました。

初めて大会に参加して賞まで載き、こんな幸せな気持ちにして下さったフリスビードッグ協会また各関係の皆様、ワンちゃん達に心から感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。

1995年5月1日

関口操子 & 短足のジュリちゃん



公式第3戰

[illegible]

[illegible]

6 / 25 (日) 公式第4戦 横浜大会 (米軍通信隊基地広場) くもり～晴れ～くもり 風強

No	名前	犬名	犬種	住所	1 R	2 R	小計	決勝	合計	順位
50	関 幸夫	モモコ	ラブラドルレトリバー	栃木県	11 P	14 P	25 P			
52	平井 寧	クイニー	ボーダーコリー	群馬県	11 P	24 P	35 P	19 P	54 P	
53	日向 賢一	プリン	ラブラドルレトリバー	神奈川県	14 P	10 P	24 P			
54	江頭 孝司	エリーゼ	ドーベルマン	東京都	17 P	12 P	29 P			
55	勝田麻起子	GIN	ゴールデンレトリバー	東京都	0 P	0 P	0 P			
56	塚崎 誠次	モネ	シェパード	京都府	24 P	13 P	37 P	27 P	64 P	
57	細見 郁夫	ディノ	ラブラドルレトリバー	静岡県	2 P	3 P	5 P			
58	小管佐雅子	セーラ	ラブラドルレトリバー	神奈川県	5 P	21 P	26 P			
59	遠藤 喜博	任三郎	ラブラドルレトリバー	千葉県	14 P	8 P	22 P			
60	大石 邦晶	ルーシー	ラブラドルレトリバー	東京都	13 P	12 P	25 P			
61	佐藤 貴裕	ティンク	ラブラドルレトリバー	神奈川県	11 P	10 P	21 P			
62	能代谷正次	リッキー	シェパード	東京都	11 P	0 P	11 P			
63	里川ひろみ	さくら	ラブラドルレトリバー	埼玉県	6 P	11 P	17 P			
64	村山 譲二	ビビアン号	ゴールデンレトリバー	東京都	3 P	3 P	6 P			
65	中川 直子	カレン	ラブラドルレトリバー	茨城県	20 P	4 P	24 P			
66	三村由充子	セナ	ラブラドルレトリバー	静岡県	10 P	8 P	18 P			
67	笠原さおり	アレックス	ラブラドルレトリバー	東京都	0 P	0 P	0 P			
68	杉山 秀知	ベル	シェルティー	千葉県	6 P	0 P	6 P			
69	東 治彦	ジョゼ	スタンダードプードル	東京都	20 P	8 P	28 P			
70	関口 操子	ジュリアス	コーギー	東京都	5 P	4 P	9 P			

No	名 前	犬 名	犬 種	住 所	1 R	2 R	小 計	決 勝	合 計	順 位
71	真中 隆	イエスター	シェパード	〃	17P	34P	51P	35P	86P	
72	宮田周一郎	サンタ	ラブラードルレトリバー	群馬県	16P	17P	33P			
73	川野 英治	さくら	ゴールデンレトリバー	東京都	21P	8P	29P			
74	花田 直秀	ロビン	シェルティ	愛知県	0P	0P	0P			
75	植藤 泰広	ティオー	ゴールデンレトリバー	東京都	20P	12P	32P			
76	大口 岳彦	リュシテン	ラブラードルレトリバー	東京都	0P	0P	0P			
77	山口 京子	アスラン	シェパード	千葉県	6P	22P	28P			
78	高野 寿	ラン	ラブラードルレトリバー	東京都	22P	13P	35P			
79	鯨塚 豊	潤子	ラブラードルレトリバー	栃木県	22P	12P	34P			
80	小野 隆之	マーサ	エアデールテリア	神奈川県	0P	6P	6P			
81	杉本 一也	キャンディー	シェパード	栃木県	10P	14P	24P			
82	渡辺 裕子	スイート	ボーダーコリー	新潟県	10P	7P	17P			
83	内海 徹	パニラ	バーニーズ	静岡県	14P	20P	34P			
84	若林 暢俊	キティ	ラブラードルレトリバー	埼玉県	17P	5P	22P			
85	秋山堅三郎	リーリー	ボーダーコリー	千葉県	0P	10P	10P			
86	岩上 生芳	ラン	ラブラードルレトリバー	栃木県	16P	18P	34P			
87	鯨塚 豊	リリィ	ラブラードルレトリバー	栃木県	22P	17P	39P			
88	霜田 俊幸	ノア	ラブラードルレトリバー	神奈川県	0P	0P	0P			
89	近藤 一高	アトム	ゴールデンレトリバー	東京都	0P	0P	0P			
90	笹子 雅司	テツ	ボーダーコリー	東京都	21P	20P	41P	33P	74P	
91	白井 信	フェンディ	ゴールデンレトリバー	東京都	18P	12P	30P			
92	後藤 円	メロディ	ラブラードルレトリバー	東京都	19P	6P	25P			
93	塚崎 誠次	カイ	シェパード	京都府	18P	21P	39P	25P	64P	

No	名前	犬名	犬種	住所	1 R	2 R	小計	決勝	合計	順位
94	宮下 芳朗	チャンプ	シェパード	静岡県	14P	14P	28P			
95	浅沼 豊	ハイジ	ラブラドルレトリバー	栃木県	0P	5P	5P			
96	形山 司	ノリ	ラブラドルレトリバー	千葉県	16P	4P	20P			
97	神馬 和夫	ヤマトクイーン	オーストラリアシェパード	東京都	6P	4P	10P			
98	関口 行広	ヴェルディ	ラブラドルレトリバー	埼玉県	15P	0P	15P			
99	大城 徹	ルイ	ラブラドルレトリバー	神奈川県	0P	4P	4P			
100	高野 寿	アイ	ラブラドルレトリバー	東京都	22P	3P	25P			
101	一重 慎治	マック	ラブラドルレトリバー	東京都	5P	23P	28P			
102	榊原 整	ゴー	ゴールデンレトリバー	東京都	2P	0P	2P			
103	宮下 純子	シーザー	ラブラドルレトリバー	静岡県	0P	0P	0P			
104	真中 光博	ハイズイスト	ラブラドルレトリバー	千葉県	27P	24P	51P	29P	80P	
107	中国 浩樹	我王	ラブラドルレトリバー	東京都	19P	11P	30P			
108	神尾美和子	ディーヴォ	ボーダーコリー	東京都	9P	0P	9P			

優勝	真中 隆	・ イエスター号	86ポイント
準優勝	真中 光博	・ トミーズミイスト号	80ポイント
第3位	笹子 雅司	・ テツ号	74ポイント
第4位	塚崎 誠次	・ カイ号	67ポイント
〃	〃	・ モネ号	67ポイント
第5位	平井 寧	・ クイニー号	54ポイント

91チームとハンバーガー。(横浜大会を振り返って)

午前5時30分 ホテルロビーに本部スタッフ・ボランティアスタッフ総勢10数名が集合。「天気、何とかもちそうだね」そんな会話で横浜大会の一日が始まった。前日本部スタッフは横浜会場となる米軍通信隊基地広場で最終チェックと打ち合わせを行ない、準備は万全ながら天候だけが気懸かりだったのだ。会場に近づくと、フリスビーを追う数頭の犬が見えてきた。すでに数人の『早起きさん達』が元気に練習に励んでいる。毎回そうであるように、そんな光景は我々スタッフにとって最高の眠気覚ましであり、新潟からの移動の疲れも吹き飛んでしまう想いである。今回の大会ではいくつかの新しい試みがあった。その一つは、フリスビードッグをはじめたばかりの人達にも大会での「緊張感」と「充実感」を体験してもらい、ひとつの目標としてもらうための『チャレンジカップ』の開催である。そしてそれに伴いコートは2面設ける必要があり、競技進行スタッフも単純に2倍の人数が必要となった。そしてもう一つは、会員の方々による『フリーフライト』をアトラクションとして実施することである。これは来年度から『フリーフライト』も正式に競技会として実施していくために、会員の方々にアピールする意味合いが込められている。しかしそんないくつかの試みも、参加者の方々の協力で大きな問題もなく運営することができたと思う。特に『フリーフライト』に関しては、10チームほどの参加があり、『フリーフライト』の名にふさわしくそれぞれ個性豊かなチームプレイを見ることができた。来年度からの競技会が今から楽しみになったのは、私だけではないと思う。最後に、手に汗握る僅差での優勝争いを繰り広げてくれた皆さんと楽しい一日を体験させてくれた参加者の皆さん、そしてお手伝いいただいたボランティアの方々と、アメリカ的味覚の「ハンバーガー」に心からお礼を申し上げます。きっとこれからハンバーガーを食べるたびに横浜での一日を思い起こすことでしょう。

本部事務局 理事 石田 清

会員登録更新のご案内

早いもので当協会も設立一周年を迎えることができました。競技会参加者の数も回を追うごとに増え、一段とレベルの向上と盛り上がりを見せています。また、テレビや雑誌などでも頻繁に取り上げられるなど、日本での「フリスビードッグ」に関する注目度も夏の暑さと同じくうなぎ登りのようです。さて、この7月より会員登録の更新を迎える方が増えてきます。随時ご案内いたしますが、7月中に更新の必要な方は早めにお手続きください。尚、更新の際に登録犬の追加・変更も可能ですので、よろしくお願いいたします。

6 / 25(日) チャレンジカップ 横浜大会(米軍通信隊基地広場) くもり～晴れ～くもり 風 強

No	名 前	犬 名	犬 種	住 所	1 R	2 R	小 計	決 勝	合 計	順 位
1	一重 玲子	マック	ラブラドルレトリバー	東京都	4P	0P	4P			
2	青木佐登美	アベル	ラブラドルレトリバー	静岡県	4P	4P	8P			
3	中村 哲夫	ベティ	ラブラドルレトリバー	神奈川県	4P	3P	7P			
4	近藤 良子	アトム	ゴールデンレトリバー	東京都	0P	3P	3P			
5	浜田 俊一	パトラッシュ	ラブラドルレトリバー	東京都	欠					
6	山浦 雅恵	バディ	ラブラドルレトリバー	埼玉県	12P	3P	15P			
7	鈴木 紀男	サンディ	ゴールデンレトリバー	神奈川県	6P	9P	15P			
8	大久保啓介	ゴン	ラブラドルレトリバー	神奈川県	3P	8P	11P			
9	山本 昭子	フリスキー	ラブラドルレトリバー	神奈川県	9P	12P	21P			
10	村上行弘	ジッピー	ダルメシアン	東京都	0P	0P	0P			
11	安藤由美子	ジェスター	ボーダーコリー	千葉県	10P	19P	29P	16P	45P	
12	森山 克夫	ジョージス	ゴールデンレトリバー	神奈川県	6P	14P	20P			
13	羽生 紀子	奈々子	スタンダードプードル	神奈川県	11P	13P	24P	8P	32P	
14	堀口 満	ケント	ラブラドルレトリバー	神奈川県	4P	8P	12P			
15	緑川 力	ジギー	ボーダーコリー	茨城県	11P	16P	27P	8P	35P	
16	山本 晴子	クッキー	ラブラドルレトリバー	千葉県	0P	0P	0P			
17	鈴川 結子	クム	ボーダーコリー	東京都	22P	10P	32P	4P	36P	
18	大石 博俊	ルイス	シェパード	栃木県	11P	0P	1P			
19	根本 あけみ	リッチ	オーストラリアンシェパード	茨城県	0P	0P	0P			
20	根津 充	バード	ボーダーコリー	群馬県	0P	6P	6P			

No	名 前	犬 名	犬 種	住 所	1 R	2 R	小 計	決 勝	合 計	順 位
21	鈴木さとる	キャンディー	ゴールデンレトリバー	神奈川県	0 P	0 P	0 P			
22	二見 俊明	飛鳥	ラブラドルレトリバー	神奈川県	0 P	8 P	8 P			
23	鳥居 健	グッド	ラブラドルレトリバー	静岡県	1 P	4 P	5 P			
24	関水 恵太	セラ	ラブラドルレトリバー	神奈川県	2 P	0 P	2 P			
25	山崎 純一	サンダー	ラブラドルレトリバー	東京都	0 P	0 P	0 P			
26	小野 美和	マーサ	エアデールテリア	神奈川県	3 P	6 P	9 P			
27	中山百合子	ユウ	シェパード・ドッグ	神奈川県	0 P	0 P	0 P			
28	伊藤 文男	アレックス	ラブラドルレトリバー	神奈川県	0 P	2 P	2 P			
29	棄 権	棄 権								
30	木村 誠	マグ	ラブラドルレトリバー	東京都	7 P	10 P	17 P			
31	鶴田 青衣	バスター	ブルテリア MIX	東京都	7 P	6 P	13 P			
32	三原 倫子	エイビー	ゴールデンレトリバー	神奈川県	0 P	8 P	8 P			
33	進藤 綾乃	ロイ	ラブラドルレトリバー	神奈川県	0 P	0 P	0 P			
34	形山 司	シドニー	ボーダー・コリー	千葉県	10 P	15 P	25 P	16 P	41 P	
35	羽石祐四郎	ラブ	ラブラドルレトリバー	埼玉県	0 P	8 P	8 P			
36	小峰 明美	レオ	ゴールデンレトリバー	埼玉県	0 P	6 P	6 P			

優勝 安藤 由美子・ジェスター号 45ポイント
 準優勝 形山 司・シドニー号 41ポイント
 第3位 長谷川比呂子・クム号 36ポイント

日本フリスビードッグ協会1995ファイナル・ノミネートチームリスト

1039	湯沢 祥子	・レイ	栃木県	公式第1戦	1位
1159	真中 光博	・トミーズミイスト	千葉県	"	2位
1106	島田 薫	・チャンコ	栃木県	"	3位
1164	江頭 孝司	・ローラ	東京都	"	4位
1154	佐藤 秀毅	・リッティ	千葉県	"	5位
1006	鈴木 順子	・伽羅	茨城県	公式第2戦	1位
1005	山本 富子	・アニー	群馬県	"	4位
1103	日野 修一	・ラン	千葉県	"	5位
1127	熊代谷 正次	・リッキー	東京都	"	6位
1178	田村 葉子	・ポチ	千葉県	"	7位
1005	山本 富子	・ダイアン	群馬県	公式第3戦	1位
1007	木村 新子	・ジョイナー	山口県	"	2位
1182	権藤 泰応	・テイオー	東京都	"	3位
1286	真中 隆	・イエスター	千葉県	公式第4戦	1位
1108	笹子 雅司	・テツ	東京都	"	3位
1078	塚崎 誠次	・モネ	京都府	"	4位
1078	"	・カイ	"	"	4位
1289	平井 寧	・クイニー	群馬県	"	5位

☆ファイナル出場権(ファイナル・ノミネート)は各公式戦の上位5チームに与えるものです。

(エントリー数20頭以下の場合は除く) 同じチームで重複ノミネートの場合は、1チーム分のノミネートとなります。又、上位5チームの中に既にノミネートされているチームが入っている場合、次点のチームが繰り上がりでノミネートされます。

公式第2戦よみうりランド大会2位江頭孝司・ローラ、3位佐藤秀毅・リッティは第1戦

でファイナル出場権を得ているので6位・7位が繰り上げとなりました。

公式第3戦広島国営備北丘陵公園大会はエントリー数20頭以下の開催だったため上位3チームのみ出場権が与えられました。

公式第4戦横浜米軍通信隊基地大会2位真中光博・トミーズミイストは第1戦で出場権を得ています。又、4位の塚崎誠次さんは4位タイでモネとカイが入っていますので2頭とも出場権が与えられました。



／広島大会レポート

九州事務局主管の公式第3戦が5月3日広島県庄原市に今春オープンした国営備北丘陵公園にて開催されました。これまでの大会では最も多いのではと思われる観客がフィールドを取り囲み、出場者と観客が一体となった素晴らしい好景が展開されました。

成績内容はともかくとして、人・犬共に純粋に楽しむ姿、それが観る者を魅了するというこのスポーツの原点を再確認出来た“イイ感じ”の大会でした。又、山本・木村インストラクターによる息の合ったフリーフライト・デモとクリニックがさらに翌5月4日も一般来園者へ同様に行われ、好評を博しました。九州大会を10月7日（予定）熊本で開催します。会場は気温が平地より数度低いことを考えても、犬の体調を優先して夕刻スタートせざる得ません。又、おしゃれなペンションを貸り切って泊まりで楽しめる様にしましたのでご希望の方は早めに、九州事務局・大久保までご連絡下さい。尚、料金は安く収まるようフントー中ですのでしばらくお待ち下さい。

協会本部より

最近、協会本部には熱心な会員さんよりいろいろな励ましの手紙や情報などをいただいておりますが、紙面の都合上少しづつ載せさせていただきます。

尚、会員以外の方や、お名前の無かったものについては、いっさいお載せ出来ませんのでお名前を書き忘れた方は今一度お手紙をください。

又 最近会員以外の方よりフリスビーを販売してほしいとの声が増えていますが当協会は会員に販売する事のみをメーカーより許されているため会員以外（競技会会場は除く）の販売は基本的に致しません。

並行輸入品も、一部ペットショップに置かれていると思いますが、協会の調べでは、一枚1,000～1,500円で売られています。会員の方でも安く手に入る方法をご存じの方はその方法でお求め下さい。

競技会、クリニックなどを行う場合で、開催場所の問題で困っています。皆さんの近所で適当と思われる場所がある場合は情報をお寄せ下さい。

その場合以下の点も一緒にお知らせください。

- ①名称・管理者（電話番号）
- ②有料・無料
- ③トイレの有無・水道の有無・駐車スペース
- ④交通のアクセス
- ⑤広さ・フィールド状況（芝、土など） e t c

第1回九州フリスビードッグ大会(仮称)

〈要項原案〉

主催	日本フリスビードッグ協会九州事務局
公認	日本フリスビードッグ協会
開催日	平成7年10月7日(土)(予定)
会場	熊本県阿蘇郡阿蘇町乙姫ペンション村 芝生広場
実施種目	ミニディスタンス
募集	先着50組
参加費	未定
日程	15:00 受付
	16:30 オープニング
	フリスビー・デモンストレーション
	フリーフライト・デモンストレーション
	17:30 ミニディスタンス
	19:30 クロージング

ガーデン・バーベキュー

当日大会模様・秘蔵ビデオ映写&親睦フリー

申込・問い合わせ先 日本フリスビードッグ協会九州事務局(大久保まで)

九州事務局/熊本市出水1-5-30(スタディオン内)

TEL 096-364-8744 FAX 096-364-7866

※この九州大会は、日本フリスビードッグ協会公認ですが、シリーズ最終戦への出場権を得ることの出来る公式大会ではありません。

T V

「怪傑ダチョウ三銃士！」

3/24 (水) 24:40~25:10 TBS系にて放送

ダチョウクラブの3人と新宿中央公園にてのオープンロケ。今回はダチョウクラブと言うことでギャグ的にフリスビードッグが出演しました。出演したフリスビードッグは会員の江頭孝司さんとローラのチームです。ロケの内容は番組プロデューサーが投げたフリスビーを一番最後まで取れない人(犬)はだれかと言うゲームでした。ローラは残念ながら一番最初にキャッチすることは出来ませんでした、2番目にキャッチする事が出来フリスビードッグとしての役割を果たしてくれました。

ダチョウクラブとのロケと言うことでドーベルマンが出演しましたが、TVをご覧の皆さんにドーベルマンの新しい一面をご紹介することも出来たと喜んでおります。

「火曜ワイド」

7/4 (火) 19:00~21:00 テレビ東京系で放送

4/29公式第2戦、よみうりランド大会の様子とフリスビードッグの紹介でした。

「どんまい!!」

7/4 (火) 23:25~24:45 日本テレビ系で放送

6/30栃木県内にてロケ。番組アシスタントの関谷アナウンサーと共に、会員の方々と一緒に撮影を行いました。平日の昼間でしかも月末という忙しい所を栃木県内の会員の皆様のご協力により撮影出来ました。大変ありがとうございました。

番組内容は、人と犬とのコミュニケーションスポーツ・フリスビードッグの紹介でした。

㊦これから放送されるTV

「プロ野球オールスターゲーム第2戦」

7/26 (水) 雨天時変更あり TBS系にて放送

ピーター会長のデモンストレーションを是非ご覧ください。

「ポンキッキーズ」

7/26(水) 8:00~8:30

7/27(木) 8:00~8:30 フジテレビ系にて放送

6/25公式第4戦・横浜米軍通信隊基地大会にガチャピンとムックが遊びに来ました。26日は練習風景、27日は大会風景を2日間に渡って紹介します。是非ご覧ください。

雑誌

「WAN」 4・6・7月号 ペットライフ社

「愛犬の友」 7月号 誠文堂新光社

「愛犬ジャーナル」 4月号 新ジャーナル社

「ドッグワールド」 7月号 成美堂出版

「愛犬チャンプ」 8月号 芸文社

8月号より「フリスビードッグをやろう」が6回シリーズで連載が始まりました。

「小学2年生」 6月号 小学館

「猫吉犬吉」 求人ふくおか別冊 夏号 エーシーアール

「コンパニオンアニマル」新潟県動物愛護協会



「どんまい!!」

6/30 栃木県内にてロケ



日本フリスビードッグ協会95年度後半期スケジュール

- ◆ 7月16日(日) 会長ピーターブルーム来日記念 栃木大会
 クリニック&ミニディスタンス大会
 (アトラクション…フリースタイル予定)
 親睦会

- ◆ 7月23日(日) 会長ピーターブルーム来日記念 本部新潟大会
 クリニック&ミニディスタンス大会
 (アトラクション…フリースタイル予定)
 親睦会

- ◆ 7月26日(水) プロ野球オールスター第2戦(広島市民球場)
 日本フリスビードッグ協会出演
 (5回裏と6回の間10分間予定)
 *雨天中止の場合延期

- ◆ 9月10日 公式第5戦 関東地区にて
 or 9月17日

- ◆ 9月24日 公式第6戦 本部新潟にて
 or 10月1日

- ◆ 10月 7日(土) 九州大会

- ◆ 10月14日(土) 笹川スポーツ財団スポーツ・フォア・オール国際フェア95
 15日(日) ピーターブルーム氏来日(千葉県浦安市総合運動公園)

- ◆ 10月15日(日) 公式第7戦(千葉県浦安市総合運動公園)

- ◆ 10月21日(土) 95年シリーズファイナル戦(決定)
 午後より開催 会場 千葉県幕張海浜公園/稲毛海浜公園
 第12回全国都市緑化ちばフェア
 グリーンシンフォニーCHIBA'95 会場内にて

- ◆ 10月21日(土) 95年度チャンピオン表彰式 ピーターブルーム氏より
 (予定) 夜 95年度シリーズ戦表彰式 年間特別表彰
 親睦パーティー
 千葉幕張近郊ホテルにて
 (宿泊可・犬はホテル駐車場、車にて泊)

〔公式第5・7戦は会場の関係(広さ)で変更になる場合があります〕

会 報

通巻 第4号

〔発 行〕

日本フリスビードッグ協会・本部広報室

1995 7/10発行

協会顧問動物学者ジェルミ・エンジェル氏は、
海外取材のため今回の会報掲載はお休みします。